

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和3年度第1回理事会 議事録

1. 開催日時：令和3年5月10日(月) 午後1時30分～午後3時00分

2. 開催場所：東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル4階
JSWTA 事務所 Web 会議

3. 出席者：理事総数5名のうち、出席理事数5名
監事総数1名のうち、出席監事数1名
理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、野元一喜
監事 小俣達矢

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議長：理事長 久保昌也

5、議事の経過の要領及びその結果

6、報告事項：

I、財務報告及び退会報告について

○令和2年度3月期のキャッシュフロー及び損益について、事務局から資料に沿って報告があった。令和2年度の損益は、▲3,120(千円)で計上され、キャッシュフローについては、借入金1,500(千円)により、残高1,558(千円)となった旨、報告があった。また、事務局からエフテック(株)の退会の報告があり、現在の会員数は21社となった旨、報告があった。
久保理事長から、協会の経費削減の為、ゼファー(株)とJSWTAの間で月20,000円(税別)にて賃貸契約を締結して家賃支出を削減し、雇用形態を変えて人件費の削減をした旨、報告があり、承認された。

II、導入ガイドラインに対する経産省からのコメントについて

○久保理事長から、経済産業省より、JSWTAが作っている導入ガイドラインに撤去費用について掲載してほしいとのコメントがあったとの報告があり、各理事から承認する旨の意見をいただいた。また、導入ガイドラインについて各理事に公開してほしいとの要請があり、早急に公開するように検討し、導入ガイドラインを発刊する前に理事会にて決議することが共有された。

7、決議事項：

I、定時総会の開催日程について

○久保理事長から、令和3年6月18日(金) 13:30から開催する旨提案があり、承認された。また、開催場所について、会場を用意するが、コロナ感染防止の為、オンラインでの開催とする旨、会員に案内を出すとの提案があり、承認された。また、総会終了後にセミナーを開催したらどうかとの提案があり、大屋理事(九州大学内田先生)にマイクロサイティングに関しての講演を実施していただくことが決定した。

大屋理事から全国の風況マップを協会で作成することが提案され、定時社員総会で各会員へデータ提供の協力を依頼し、数か所のデータを収集後、協会ホームページにて公開することで決定した。

II、(株)風力エネルギー研究所(WEIT)との業務委託契約について

○久保理事長から NEDO から「陸上風車の撤去費について発電事業者の積み立て状況の調査」の依頼が JSWTA にあった旨、説明があった。これは、大型の陸上風車については WEIT が実施し、小形風車について JSWTA が発電事業者からアンケートを回収する事業で、JSWTA は、3,000(千円)で WEIT から受注して、アンケートの回収率の向上及び事務、管理費等のプロジェクトの原価は 2,000(千円)ほどを見込んでいるとの説明があった。

当事業を協会として受けることについて、承認された。また、アンケート回収時に発電事業者に電話等で督促を行う際には、各理事に協力をして頂くことも共有され、電話をする際の Q & A を事務局で作成するように要請があった。

III、次回の理事会の日程について

○久保理事長から次回の理事会は、6月18日の定時社員総会の前に開催する旨、提案され、承認された。

8、閉会：議長は、午後3時00分頃、閉会を宣言した。

令和3年5月10日

一般社団法人日本小形風力発電協会 理事会

議長	代表理事	久保 昌也	ゼファー (株)
	出席理事	大屋 裕二	(株) リアムウインド
	出席理事	黒崎 保秀	BS・Tech(株)
	出席理事	新聞 範仁	中西金属工業(株)
	出席理事	野元 一喜	(株) ビルメン鹿児島
	出席監事	小俣 達矢	WIZNETPLUS(株)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和3年度第2回理事会 議事録

1. 開催日時：令和3年6月18日(金) 午後12時00分～午後1時00分

2. 開催場所：東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル 4階
Web 会議

3. 出席者：理事総数5名のうち、出席理事数5名
監事総数1名のうち、出席監事数1名
理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、野元一喜
監事 小俣達矢

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：理事長 久保昌也

5、議事の経過の要領及びその結果

6、報告事項：

I、財務報告について

○事務局より、資料の準備ができていない為、後日メールにて報告を行う旨説明があった。

7、決議事項：

I、導入ガイドラインについて

○久保理事長から各理事へ導入ガイドラインの暫定版を配布し、各理事検討の上2週間後までに理事長へ意見具申を行うように要請があった。また、必要があれば次回理事会にて決議を行うことも共有された。

Ⅱ、(株)風力エネルギー研究所(WE I T)との業務委託契約書について

○事務局から、WEIT との打ち合わせ内容の説明があったが、各理事の理解を得ることができない為、理事長から後日メールにて再説明をした上で承認伺いを行うこととなった。

8、閉会 : 議長は、午後 1 時 00 分頃、閉会を宣言した。

令和 3 年 6 月 18 日

一般社団法人日本小形風力発電協会 理事会

議長	代表理事	久保 昌也	ゼファー (株)
	出席理事	大屋 裕二	(株)リアムウインド
	出席理事	黒崎 保秀	BS・Tech(株)
	出席理事	新聞 範仁	中西金属工業(株)
	出席理事	野元 一喜	(株) ビルメン鹿児島
	出席監事	小俣 達矢	WIZNETPLUS(株)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和3年度第3回理事会 議事録

1. 開催日時：令和3年9月16日(木)13:00 ～ 14:30
2. 開催場所：東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル 4 階
Web 会議
3. 出席者：理事総数 5 名のうち、出席理事数 5 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 0 名
理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、
野元一喜(委任状)

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

- 4、議長：理事長 久保昌也
- 5、議事の経過の要領及びその結果
- 6、報告事項：
 - I、財務報告について
○事務局より、7月から8月のキャッシュフローについて、収入については、7月の120,000円が令和3年度年会費の最終の入金である。令和3年度の会員数は、21社である。また、支出については、特別な支出はなかった旨、説明があった。
 - II、廃棄費用積立状況調査事業について
○事務局より、2021年8月2日付けの進捗状況では、約260件の回答があり、回収率は、約25%であった旨報告があった。また、当協会の事業収入については、300万円弱の請求予定であり、請求通りの収入があった場合は、昨年度の借入金の返済に回す予定である旨、説明があった。
 - III、Office 問合せについて
○事務局より、報告資料の準備ができていない為、後日、メールにて各理事へ連絡する旨、説明があった。

IV、北九州市響灘試験場について

○黒崎理事より、以下の説明があった。

- ・2021年9月8日に北九州市から承認され、試験場が開始されている。
- ・試験場は、4基の風力発電機の試験が可能である。
- ・再生可能エネルギー推進センターを設けており、小形風力発電設備の展示が可能であり、見学会や講習会の開催が可能である。
- ・利用料は、年間50,000円で、工事費等は申込者負担である。
- ・風速計を設置しており、風況データの取得も可能である。
- ・JEREPOのホームページを準備しており、完成後にJSWTAのホームページにリンクの要望があった。

V、風況調査について

○大屋理事から、リアムウインド社の風況調査について説明があった。

風況調査の内容については、社員総会後のセミナーでの講演資料から抜粋して説明があった。また、リアムウインド社として1日2件ほどまでは対応可能であり、調査費用として現状では、「STEP I」で30,000円、JSWTA会員企業は、20,000円にて受けている。「STEP II」については、一方向で100,000円にて受けている、等の説明があった。

7、決議事項：

I、導入ガイドラインについて

○久保理事長より、現状は、導入ガイドラインの第4章にとりかかっており、完了次第、改訂委員会へ報告をし、承認を得てから発刊する予定である旨、説明があった。また、完了した場合には各理事にもガイドラインを送ってほしいとの要望があった。

○久保理事長から、ガイドラインの説明会については、来年から実施を予定しているとの説明があり、承認された。

8、閉会：議長は、午後2時30分頃、閉会を宣言した。

以上

令和3年9月16日

一般社団法人日本小形風力発電協会 理事会

議長	代表理事	久保 昌也	ゼファー（株）
	出席理事	大屋 裕二	（株）リアムウインド
	出席理事	黒崎 保秀	BS・Tech（株）
	出席理事	新聞 範仁	中西金属工業（株）

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和3年度第4回理事会 議事録

1. 開催日時：令和3年12月1日(水) 13:30 ～ 15:30

2. 開催場所：東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル 4 階
Web 会議

3. 出席者：理事総数 5 名のうち、出席理事数 4 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 0 名
理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、
野元一喜(委任状)

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：理事長 久保昌也

5、議事の経過の要領及びその結果

6、報告事項：

I、財務報告について

○事務局より、10月までのキャッシュフローについて、収入については、10月の150,000円は、新規入会1社分の入会金と年会費の入金であり、支出について、10月の525,777円は、収益事業の中の業務委託料の支払いである旨、説明があった。

II、Office 問合せについて

○事務局より、9月から10月の問い合わせが8件あり、今回から問い合わせへの回答の概要を記載している旨、説明があり、共有された。

7、決議事項：

I、収益事業収支報告お借入金返済について

○事務局より、8月30日まで実施された収益事業「小形風力発電設備廃棄に係る実態調査窓口業務」の収支報告が事前に配布された収支報告書に沿って説明された。また、この事業で得た利益から借入金1,500,000円の返済を2021年12月末までに行う旨、説明があり、承認された。

II、JEMA 第1回小形風車設計要件分科会について

○SG554について、久保理事長から以下の説明があった。

大型風車関連の認証機関、メーカーは、IEC-61400-22からIEC REに移行して認証を行っているが、小形風車関連の認証機関、メーカーは、IEC REに移行するかどうかを審議する会議である。久保理事長は、この会議には参加するが、進捗については静観するのが良いと考えている旨、説明があり、共有された。

○TC-82の提案について

IECの中の太陽光関連の機関であるTC-82は、小形風車を含めた規格をIEC委員会に提案している。これに関して、提案されている規格には許容できない項目が多い為、反対意見を提出している旨、久保理事長から説明があり、反対意見の内容について当理事会で承認された。

III、その他

○黒崎理事から、JREPOのホームページが完成したので、JSWTAのホームページへのリンク依頼があった。これは、すでに理事会の決定事項である為、事務局へリンクする旨、指示された。

○久保理事長より、JSWTAとJREPOとの業務提携に関する契約書(案)の作成が事務局と黒崎理事に一任された。

8、閉会：議長は、午後3時30分頃、閉会を宣言した。

以上

令和3年12月1日

一般社団法人日本小形風力発電協会 理事会

議長	代表理事	久保 昌也	ゼファー(株)
	出席理事	大屋 裕二	(株)リアムウインド
	出席理事	黒崎 保秀	BS・Tech(株)
	出席理事	新聞 範仁	中西金属工業(株)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和3年度第5回理事会 議事録

1. 開催日時：令和4年2月18日(金) 11:00 ～ 12:30
2. 開催場所：東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル 4 階
Web 会議
3. 出席者：理事総数 5 名のうち、出席理事数 4 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名
理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、
小俣達矢、野元一喜(委任状)

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

- 4、議 長：理事長 久保昌也
- 5、議事の経過の要領及びその結果
- 6、報告事項：

I、財務報告について

○事務局より、令和4年1月までのキャッシュフローについて、12月に借入金の返済として1,500,000円の支出があり、収入については、大きな動きはなかった旨、報告があった。また、損益については、事業収入があった為、黒字となっている旨、報告があった。

II、Office 問合せについて

○事務局より、11月から令和4年2月迄の問い合わせが5件あり、問い合わせへの回答の概要について、説明があり、共有された。

III、入退会について

○事務局から、自然風力発電(株)の退会の報告と CPOWER(株)の入会希望の報告があった。また、久保理事長から、退会の経緯と入会希望企業の説明がされ、承認された。

IV、その他

① 電気事業法の改正について

久保理事長から、小形風力発電に係る電気事業法の改正について、概要の説明があり、会員企業へ周知徹底することで共有された。また、経済産業省ホームページに掲載してある「電気保安規制に係る制度設計の見直しについて」を確認することも共有された。

② ME T I 新エネルギー課ワーキンググループへの参加について

久保理事長から第 29 回の W/G で初めて、GHRE と CPOWER の 2 社の小形風力発電設備の事故報告がされたことが報告された。この件の詳細については、経済産業省ホームページに記載されているので、確認することが共有された。

7、決議事項：

I、小形風力発電設備に係るサイバーセキュリティ対策の実装例の公開について

○久保理事長から、小形風力発電設備に係るサイバーセキュリティ対策について概要の説明があり、詳細については現在作成中の JSWTA 導入ガイドラインに掲載する旨説明があった。また、セキュリティ対策の実装例については、会員企業だけに公開する旨、説明があった。この標題に関して、下記質疑応答があった。

Q；これは義務化ですか？

A；現状は、業界へのお願い事項となっています。

Q；逆潮も対象となるか？

A；電力会社とつながっているのは協議対象となる。

出力抑制に対応しているものは、対象となる。

審議後、実装例を会員企業へ周知徹底することについて、承認された。

II、JSWTA ホームページのリニューアルについて

○久保理事長から、協会財務状況の改善の一環として、ホームページの運営に係る経費の削減のために、リニューアルを行う旨、説明があった。また、事務局からサイトリニューアルの見積書が提示され、現ホームページのページ数を確認した上での見積金額である旨、説明があった。さらに、現在かかっているランニングコストは 17,050 円/月であり、年間 20 万円ほど支出されている旨、説明があった。リニューアルすることでランニングコストの削減とホームページの変更が現状より早く行われるとの説明もあり、承認された。リニューアルの実施時期については、理事長及び事務局に一任された。

Ⅲ、小出力発電設備等に係る使用前自己確認制度の検査項目の作成について

- 久保理事長から、標題の検査項目の作成について経済産業省から損保ジャパンへの委託事業となり、小形風力発電設備に関する検査項目の作成を JSWTA が損保ジャパンから再委託を受けることについて説明があり、再委託を受けることで承認された。また、委託される事業内容として、①専門家による委員会の開催、② 新制度の講習会の開催、などが報告された。

8、その他

- 黒崎理事から、JREPO と JSWTA との業務提携の契約について、JREPO にて契約書を作成し、提案を行うとの報告があった。また、JREPO は、響灘試験場に小形風車の展示場を作っており、展示場に設置する小形風車の募集をしているとの報告があった。

9、次回開催について

- 事務局から、次回の令和3年度第6回理事会について、3月末から4月初めでの開催を予定しており、後日連絡する旨、説明があった。

10、閉会 : 議長は、12時30分頃、閉会を宣言した。

以上

令和4年2月18日

一般社団法人日本小形風力発電協会 理事会

議長	代表理事	久保 昌也	ゼファー (株)
	出席理事	大屋 裕二	(株) リアムウインド
	出席理事	黒崎 保秀	BS・Tech (株)
	出席理事	新聞 範仁	中西金属工業 (株)
	出席監事	小俣 達矢	WIZNETPLUS (株)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和3年度第6回理事会 議事録

1. 開催日時：令和4年4月15日(木) 13:30 ～ 14:50

2. 開催場所：東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル 4階
Web 会議

3. 出席者：理事総数5名のうち、出席理事数4名
監事総数1名のうち、出席監事数1名
理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、野元一喜(委任状)
監事 小俣達矢、

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議長：理事長 久保昌也

5、議事の経過の要領及びその結果

6、報告事項：

I、財務報告について

○事務局より、令和4年3月までのキャッシュフローについて、3月に令和4年度年会費として1,080,000円、新規入会1社分の入会金として100,000円の収入があり、支出については、3月に出張費を含む旅費交通費として69,636円の支出があった旨、報告があった。また、月別損益については、3月に令和3年度の法人税として634,800円を計上している旨報告があった、また、令和3年度法人税等の634,000円は令和4年5月末に支払いを行う旨事務局から説明があり、承認された。そして、令和3年度年間では事業収入の増加により、黒字となっている旨、報告があった。

II、Office 問合せについて

○事務局より、令和4年3月末迄の問い合わせが3件あり、問い合わせへの回答の概要について、説明があり、共有された。

7、決議事項：

I、定時社員総会開催日程について

○久保理事長から、第 11 回定時社員総会の開催について、開催日程を本理事会にて決定したいとの提案があった。事務局より昨年と一昨年の社員総会は 6 月に開催されている旨、報告があった為、理事長から 6 月 24 日(金)の開催が提案され承認された。また、開催場所や時間等の詳細については、理事長と事務局に一任された。

II、社員総会事前質問票の取得について

○久保理事長から、社員総会を円滑に進める為、社員から協会への質問については、事前に質問票を配布し、質問を記入の上、提出してもらう旨、提案があった。特に異議がなく承認された。また、質問票の作成、配布について、理事長及び事務局に一任された。質問票への回答については、理事会で検討の上、総会当日に回答することが確認された。

III、JREPO との業務提携契約書について

○久保理事長から、JREPO との業務提携契約書(案)の説明があり、契約金額(案)を 2,000,000 円から 500,000 円～1,000,000 円の間に変更する旨、提案があり承認された。また、金額の決定については、理事長に一任された。

IV、役員改正について

○事務局から、役員の任期が切れるため、第 11 回定時社員総会にて、役員の改正が行われる旨、説明があった。また、総会前に社員全員に役員改正の案内を行い役員候補者の応募があれば、受領して理事会で決議されることが承認された。久保理事長より、理事会出席理事に役員継続の意思確認がされ、全員の継続が確認された。

V、損保リスクマネジメント委託事業について

○久保理事長から、令和 4 年度に実施予定の「小出力発電設備等に係る使用前自己確認制度」関連の損保リスクマネジメント委託事業への小出力風力発電設備に関する委託事業について、概要の説明があった。各理事から前向きな意見を貰い、正式に委託事業の依頼があった際に、理事会で検討することが共有された。

8, 次回開催について

○事務局から、次回の令和4年度第1回理事会について、5月での開催を予定しており、日時の詳細については、後日連絡する旨、説明があった。

9, 閉会 : 議長は、14時50分頃、閉会を宣言した。

以上

令和4年4月15日

一般社団法人日本小形風力発電協会 理事会

議長	代表理事	久保 昌也	ゼファー (株)
	出席理事	大屋 裕二	(株) リアムウインド
	出席理事	黒崎 保秀	BS・Tech(株)
	出席理事	新聞 範仁	中西金属工業(株)
	出席監事	小俣 達矢	WIZNETPLUS(株)